



# 本康歯科ニュース



「世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！」と思ってもらえる歯科医院めざして！！

先日、長浜市にて『ツキを呼ぶ「魔法の言葉」』と言う演題にて五日市 剛(いつかいち つよし)工学博士の講演会があり、知人に誘われて行ってきました。とても楽しく、なるほどと思うことばかりでした。五日市氏の講演はプロゴルファーの石川遼選手やプロ野球の菊池雄星選手、甲子園春夏連覇した興南高校を始め多くのトップアスリートやオリンピック選手や学校、一流企業の方々も聴きに來る講演です。演題だけを見ると変な宗教の勧誘かと思うような演題ですがまったくちがいました。

五日市氏の講演の内容の  
記載された本  
読みたい方はスタッフまで

講演の時間は2時間の予定でしたが大いに盛り上がりかなりオーバーしました。

内容は簡単

怒らない、怒る必要なんてない

嫌なことがあった時には自分にありがとう

良いときには感謝します

ツイてる といつも言うだけ

何も考えないことが大切、そうすると自然に徳をえる

人間謙虚に、穏やかに

頑張る 諦めない 感謝する



ただこれだけを思い口にしていただけで全部が良い方向に向くという内容の講演でした。

自分の立場(歯科医)に置き換えて考えてみると、歯を大切にしている人は歯が長持ちしていて健康な人が多いことにあらためて気づきました。毎日食後に歯磨きを行い、定期的にプロフェッショナルケアを行って歯に感謝している人は高齢になっても元気におられる方が多いですね。その反面痛いときにだけ歯科医院に行って治療を行い、そうでないときは通院しない人は歯も悪ければ全身の健康も悪い人が多いようです。

## おもしろ

## 歯科情報



うちゅうびこうし

## 宇宙飛行士が“むし歯”になってしまったら…

野口聡一さん、山崎直子さん、毛利衛さん、向井千秋さんと言えば「日本人宇宙飛行士」ですよ。

ところで、宇宙へ行くためには“健康な体”以外にも、“健康な歯”でなければなりません。実は、宇宙飛行士として選ばれる基準のひとつに「むし歯がないこと」が挙げられています。

しかし、歯が健康な人でも宇宙空間ではむし歯になりやすいそうです。そう原因として、1.宇宙食はやわらかく歯にくっつきやすいこと。2.無重力状態では口の中の唾液も浮いてしまい、地上と違ってむし歯菌が唾液で洗い流されないことが理由のようです。

実は宇宙では“気圧”の関係で地上よりも歯が痛みます。もちろん、痛くなると痛み止めを飲みますが、どうしても我慢できない場合は、ほかの宇宙飛行士がむし歯を抜くとうです(宇宙飛行士の訓練の中には歯を抜く為の訓練もあるようです)。ですから、宇宙飛行士はむし歯にならないよう、スペースシャトル内でもしっかり歯のケアを行っています。

21世紀、いよいよ宇宙への旅が現実のものになりつつありますが、「将来、宇宙旅行に行ってみよう」と考えている人は、宇宙で仲間の荒療治を受けないためにも、いつも歯とお口のケアを心がけておきましょう！



では、宇宙で突然歯が痛くなったらどうするのでしょうか…